

作物生産管理学特論 (2単位)

担当者氏名 吉田 穂積、中丸 康夫

◆学習・教育目標 (到達目標を記載)

本講義では適切な作物生産管理を行う際の栽培、土壌、肥料栄養学・作物保護などの各理論の総合的な関連性について理解することを目的とする。具体的には、まず作物栽培試験におけるデータの処理法について教授し、その後、作物生産環境に関する最新の状況について講義する。

◆取り扱う領域 (キーワードで記載)

科学英語	生命科学	科学論文	土壌
植物栄養肥料	植物保護	土壌伝染性病害	作物生産管理

◆授業の進行等について

	テーマ	内容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	ガイダンス (中丸)	中丸担当回についてのガイダンス	
2	実験データの処理(第2～3週) (中丸)	作物栽培実験データの処理方法について	文献調査を1報以上
3	図表の作成について (第4～5週) (中丸)	図表の作成について	文献調査を1報以上
4	統計処理(第6～7週) (中丸)	データの統計的扱いについて	文献調査を1報以上
5	考察の方法 (中丸)	データの解釈と考察について	文献調査を1報以上
6	ガイダンス (吉田)	吉田担当回についてのガイダンス	
7	作物生産と土壌 (第10～11週) (吉田)	作物生産における病害保護の意義、畑作物生産における病害について	各回共にガイダンス時に配布した資料を熟読のこと
8	作物生産と土壌病害 (第12～14週) (吉田)	畑作物生産における土壌病害防除の意義、土伝染性病原菌、土壌病害の防除法について	
9	総合的作物生産管理 (吉田)	今後の作物生産法について	

◆教科書及び資料 (授業前に読んでおくべき本・資料)

書名/著者/発行所 (発行年)

受講者の研究分野に関連する英語論文10報以上 (中丸)、特に指定しない (吉田)

◆授業をより良く理解するのに便利な参考書・資料等

書名/著者/発行所 (発行年)

受講者の研究分野に関連する英語論文10報以上、講義毎に参考文献を紹介する

◆評価の方法 (レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト)

毎回の講義における課題レポートにより評価する

◆オフィスアワー

吉田・中丸:火曜10:40-12:10

◆その他受講上の注意事項

英語論文をできるだけ多く読み、参考とすること。